


wish

前橋市手をつなぐ育成会報

●●●ウィッシュ

ホームページアドレス <http://m-teotunagu.moo.jp/> / 
 メールアドレス info@m-teotunagu.moo.jp
 携帯TEL 080-7744-4300

発行所

前橋市手をつなぐ育成会

前橋市東上野町459-1

前橋市立前橋特別支援学校内

TEL027-260-3001

発行人 塩崎 政江

印刷所 マルエー印刷

TEL 027-232-1684



小中高生の保護者や先生方のためにも！

前橋市手をつなぐ育成会 会長 塩崎 政江

人数を制限し、4回に分散して実施した令和2年度の「ゆうあいハイキング」。そこに参加してくれた小学生と高校生の姿がとても印象的でした。

受付の所では、お父さんの後ろに隠れるようにしていた小学生。でも、ハイキングが始まり歩き始める頃には、にこにこ周りの人に笑顔で話しかけていました。6家族15名という規模も、ちょうどよかったのかもしれませんが。初めて出会う年上の人達と一緒に活動することで、他者とのやりとり・社会性の芽生えも見られたようでした。

コロナ禍で家にこもりがちになってしまった高校生。お母さんが、できるだけ外に出したいと思って初めて参加したとのこと。おとなしくてまじめなお子さんでしたが、感想や意見を堂々と発言し、大きな拍手をもらいました。これがきっかけで、その当時、市内の公民館で実施していた「手をつなぐ作品展」の準備ボランティアとして参加してくれました。当日は準備のパネルやテーブルを並べたり作品を展示したりと、積極的に気配りをしながら動いてくれました。その姿を見て「これなら就職しても、いい仕事ができるね」と、スタッフからも絶賛でした。

一緒に活動することで、お子さんたちの体験が広がることはもちろんですが、保護者の心の安定も図れたようでした。参加した方から「一人で悩んでいないで、仲間を作り、みんなとつながろうと思った」とのお話をいただきました。

「前橋市手をつなぐ育成会」は、桃井小の特学（現在の特別支援学級）の保護者が手をつなごうとして発足しました。しかし、現在は小中高生の保護者の方の参加は非常に少ないのが実情です。子供が小中高生の時には、学校の先生、PTA、特別支援教育室、事業所や福祉関係の職員等々、たくさんの方々とのつながりがあります。でも、学校を卒業したらどうなるのでしょうか。「学校時代は放課後デイサービスにお世話になっていたので親も仕事ができただけけれど、子供が事業所に行くようになると帰りが早くて仕事ができなくなってしまう」「親が何かあった時、この子はどうなるのだろう」、こうした話を聞くと、誰しも先のことが分からなくて不安なのだと感じます。そんな時、体験した先輩お母さんから話が聞けるなどの機会があれば、不安も解消できるのではないのでしょうか。学校の先生方も、卒業後の情報があると、保護者からの相談にも応じやすくなります。このような不安や課題に対して手をつなごうとするのが「手をつなぐ育成会」の役割です。

手をつなぐ育成会の会員は、障害児・者の保護者、小中高特別支援学校の校長先生初め先生方、作業所やデイサービス・福祉事業所・グループホームなどの施設関係者、障害者の活動支援団体、元教員、医師、会社経営者などに加え、山本龍市長さんや吉川真由美教育長さん、市P連会長さん、公民館長さんなど、合計1,000名以上の方に会員になっていただいています。前橋市ではこれだけ多くの方が、障害児・者を応援しようと思ってくださっていることに感謝すると共に、それが前橋の誇りだと感じます。世代や立場を超えて障害児・者と市民、保護者同士が交流できる機会を、今年度も積極的に作っていきたいと思っています。



◎啓発活動

- ・会報『wish』の発行
- ・福祉パレード
- ・手をつなぐ作品展
- ・前橋の福祉環境等について会員からの意見を集約し公開

前橋市手をつなぐ育成会 主な活動のご紹介!

welcome!

前橋市手をつなぐ育成会



イラスト協力 関田高明氏

「共に生きる」社会を目指して

◎研修活動

- ・大会や保護者研修会等への参加促進
- ・施設見学会
- ・親なきあと相談会
- ・おしゃべり交流会の開催 (概ね毎月第2火曜日)
- ※オンラインでも、大会や研修に参加できます

◎親子体験活動

県育成会より「レクレーション活動推進事業」等を受託して、実施しています。
「料理教室」
「ハイキング」

☆その他にも、本人や家族の会の活動助成、学校や事業所のPTAや保護者会の皆さんとの意見交換会、会員の皆さんの意見集約と陳情等の行動など、心身に障害のある方やその家族が、地域の中で安心して生き生きと暮らし続けることが出来るように、様々な活動を行っています。
コロナ対策のため、様々な活動や研修をオンライン上でも実施しています。詳しくは会報や下記のホームページをご覧ください。

[ホームページ]

<http://m-teotunagu.moo.jp>

右のQRコードからアクセスできます



会員になって 本会の活動をご支援ください!

本会は、本人・家族・支援者の皆さんに年会費1口1000円で会員になっていただき、その会費をもとに様々な活動を行っています。学校や福祉サービス事業所等を通じて入会申込書を配布しておりますので、是非とも今年もご入会いただき本会の活動に、ご参加・ご協力いただけますようお願い致します。入会申込書が手元に届いていない方や詳しい資料等が必要な方は、下記にご請求ください。

皆さんに吉報です。前橋市手をつなぐ育成会の新しい活動拠点、「手をつなぐ家」ができました。会員の皆さんからの会費や助成金で、富士見町支所の近くにお借りすることができたのです。この「手をつなぐ家」は、事務局の作業や打ち合わせも行いますが、ここで会員が自由に交流することも可能です。コロナ対策に留意しながら、この「手をつなぐ家」を皆さんでご活用ください。

前橋市手をつなぐ育成会 事務局
前橋市立前橋特別支援学校

〒379-2164 前橋市東上野町459-1
電話：027-260-3001

前橋市手をつなぐ育成会 活動拠点
「手をつなぐ家」

〒371-0014 前橋市富士見町田島253-2
電話：080-7744-4300
E-mail：info@m-teotunagu.moo.jp



「手をつなぐ家」での会議風景

◎お問い合わせ・資料請求先 (返信先等を明記の上、上記の事務局までご連絡ください。)

編集
後記

「手をつなぐ家」での、活動がスタートし、事務局での会議・作業以外に会員さんが悩みを話し合える場にも使えると良いと思います。

ワクチン接種が始まりますが、感染予防に気を抜かず、話し合える場が必要です。(高山)